「近距離移動用パーソナルモビリティの市場と将来性2011」を販売開始

報道関係者各位

平成２３年１月１１日
株式会社クロス・マーケティング
（東証マザーズ 3629）

「近距離移動用パーソナルモビリティの市場と将来性2011」を販売開始

～電動二輪車／電動アシスト自転車／立ち乗り電動二輪車／シニアカー～

■■ 要約 ■■

マーケティングリサーチを行う株式会社クロス・マーケティング（代表取締役社長 五十嵐幹
東京都中央区）は、エレクトロニクス・ITと医薬・医療・バイオ分野を中心に様々な調査を行っている株式会社シード・プランニング（代表取締役 梅田佳夫
東京都台東区）が提供する「近距離移動用パーソナルモビリティの市場と将来性2011」を販売開始しました。

詳細URL：http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product_id=433

■■ 商品概要 ■■

◇次世代パーソナルコミュニータ製品の各社戦略、製品動向、市場動向、活用事例、市場規模予測
◇電動二輪車の大手4社（ヤマハ発動機、本田技研工業、スズキ、テラモーターズ他）の製品動向、メーカー戦略の状況！
◇電動アシスト自転車の大手4社（パナソニックサイクルテック、ブリヂストンサイクル、三洋電機、ヤマハ発動機）の製品動向、メーカー戦略状況！
◇立ち乗り電動ニ輪車の現状把握！
セグウェイの動向、導入事例、普及シナリオなど
◇シニアカーの製品動向、メーカー最新動向
◇サイクルシェアリングとパーソナルモビリティ
◇パーソナルモビリティの市場規模予測（2020年）

本調査レポートは、2009年に発刊した近距離移動用パーソナルモビリティの第2弾の資料です。電動アシスト自転車は2010年上半期で初めて2輪車販売を抜きました。また、リチウム電池の進化で電動二輪車も注目されています。立ち乗り電動ニ輪車は、道路交通法上公道での走行が現在も認められていません。本レポートは今後躍進が期待される近距離移動用パーソナルモビリティの現状と商品動向、導入事例、市場投入状況、モーター、バッテリー最新動向、市場規模と課題、今後の普及シナリオ、国内外の動向をまとめます。

■■ 資料目次 ■■

Ⅰ．総括
1.パーソナルモビリティの定義・分類
（1） パーソナルモビリティの範囲
（2） パーソナルモビリティの分類
（3） パーソナルモビリティの特徴
（4） パーソナルモビリティの比較
2.パーソナルモビリティの市場動向
3.パーソナルモビリティの今後の方向性
4.パーソナルモビリティの4品目動向
（1） 電動二輪車
（2） 電動アシスト自転車
（3） シニアカー
（4） 立ち乗り電動二輪車
5.パーソナルモビリティの関連動向
（1） リチウムイオン電池
（2） 社会実験
（3） 参考事項
6.パーソナルモビリティ参入動向分析
7.まとめ

Ⅱ．パーソナルモビリティの動向
1.電動二輪車
（1） 概要
（2） 販売メーカー動向
（3） 製品動向
（4） 販路
（5） 今後の動向
2.電動アシスト自転車
（1） 概要
（2） 特徴
（3） 販売メーカー動向
（4） 製品動向
（5） 今後の動向
3.シニアカー
（1） 概要
（2） 特徴
（3） 販売メーカー動向
（4） 製品動向
（5） 安全性の確保
（6） その他
4.立ち乗り電動二輪車
（1） 概要
（2） 販売メーカー動向
（3） 製品動向
（4） 海外の動向

Ⅲ．パーソナルモビリティ関連動向
1.バッテリー動向
（1）　概要
（2）　リチウムイオン電池
（3）　販売メーカー動向
2.サイクルシェアリング
（1）　概要
（2）　海外のサイクルシェアリング
（3）　日本のサイクルシェアリング
3.パーソナルモビリティ活用事例
（1）　概要
（2）　社会実験
（3）　観光事業・他

Ⅳ．パーソナルモビリティ市場動向
1.電動二輪車市場
2.電動アシスト自転車市場
（1）　国内市場規模
（2）　メーカーシェア
3.シニアカー市場
4.立ち乗り電動二輪車市場
5.その他関連市場
（1）　二輪車生産台数
（2）　軽二輪車販売台数
（3）　自転車販売台数
6.パーソナルモビリティの市場規模予測
（1）　2010年の市場規模
（2）　2020年までの市場規模予測

Ⅴ．主要企業の動向
1.掲載企業一覧
2.企業動向
＜電動二輪車＞
（1）　ヤマハ発動機
（2）　テラモーターズ
（3）　神奈川県庁
＜電動アシスト自転車＞
（4）　ヤマハ発動機
（5）　パナソニックサイクルテック
（6）　ブリヂストンサイクル
（7）　三洋電機
＜シニアカー＞
（8）　スズキ
（9）　本田技研工業
＜立ち乗り電動二輪車＞
（10）　セグウェイジャパン
（11）　トヨタ自動車

Ⅵ．参考資料
1.参考情報
＜参考情報まとめ＞
（1）　自治体の電気自動車等の導入
（2）　日本郵政グループ
（3）　改造EVコンバージョン
（4）　高齢者向け近距離専用自動車
（5）　タンデム自転車
（6）　自転車通行環境に関するモデル地区
2.団体動向

■■ 商品詳細 ■■

商 品 名：近距離移動用パーソナルモビリティの市場と将来性2011
発 刊 日：2010年12月10日
発 行：株式会社シード・プランニング
販 売：株式会社クロス・マーケティング
判 型：A4 / 164ページ
頒 価：
■製本 126,000円（本体価格120,000円、消費税6,000円）
■CD-ROM 126,000円（本体価格120,000円、消費税6,000円）
■製本＋CD-ROM 157,500円（本体価格150,000円、消費税7,500円）
※別途送料500円

詳細URL：http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product_id=433

【お申し込み方法】
上記URLよりお申し込みください。

■■株式会社クロス・マーケティングについて■■

株式会社クロス・マーケティングは、国内130万人超の大規模モニターを軸に、生活者の「生」の声を主にインターネットを活用して収集するマーケティングリサーチ会社です。
生活者の嗜好の多様化や、商品サイクルの短期化に対応するため、ネットリサーチの優位性である「スピード」「コスト」に加え、「品質」を最大限に重視したリサーチサービスを展開しています。
調査企画から設計、実査、集計・分析レポートまで、マーケティングリサーチに関するあらゆるサービスをトータルにサポートいたします。

■■株式会社クロス・マーケティング会社概要■■

名称：株式会社クロス・マーケティング
本社所在地：東京都中央区銀座8丁目15番2号銀座COMビル6Ｆ
代表者：代表取締役社長 五十嵐 幹
設立：2003年4月

URL：http://www.cross-m.co.jp/

■■ 本件に関するお問い合わせ先 ■■

株式会社クロス・マーケティング
Cross Shop 販売窓口担当

Tel：03-3549-1319
Fax：03-5565-5848
Mail：cs-info@cross-m.co.jp

※NSーShopは、2010年10月1日 にCross Shop(http://www.cross-shop.jp/)へと
サイト名を変更いたしました。
今後とも引き続きご愛顧賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com